

小学生の絵画お披露目会と新トンネルの内覧会を実施しました

東日本高速道路㈱関東支社
千葉工事事務所

平成 28 年 3 月 4 日(金)、千葉工事事務所では、東京外環自動車道の建設に伴い新しく施工したトンネルの内覧会と小学生の絵画展示のお披露目会を地元住民及び近隣小学生の参加により実施しました。

新たなトンネルは、京葉道路を横断する横断ボックスで、約 55 年間利用した古い小さなトンネルから、バリアフリー対応のトンネルに生まれ変わりました。

絵画お披露目会と内覧会に先立ち、稲荷木自治会長からご挨拶をいただき、京葉道路の開通時のお話や地元の意向を踏まえて新トンネルの計画が出来たことを紹介していただきました。

続いて、絵画のお披露目会を行いました。絵画は、平成 27 年 11 月に現場で「はたらく車の写生大会 in 外環工事現場」として現場近隣の市川市立稲荷木小学校 1 年生 64 名が描いた絵を、現場の仮囲いに印刷しました。小学生らが除幕すると、参加者から盛大な拍手がわきおこりました。1 年生とは思えない素晴らしい絵ばかりで、地域の皆様やご父兄の方々にも、今後見ていただけることを期待しています。

最後に、新トンネルの内覧会を行いました。自治会長、校長先生によるテープカット、照明の点灯を行った後、参加者全員で通り初めをしました。

千葉工事事務所では、外環工事について理解を深めていただくために地元住民の方々や子供たちなどと交流を深めるイベントを実施し、多くの皆様とコミュニケーションを図ってまいります。



▲除幕して歓声！



▲絵画の前で記念写真



▲関係者でテープカット



▲みんなで通り初め